

「小さな気づきが、大きな支えに」

こんにちは！いわき市保健福祉課・地域共生社会推進係です。

今回は、1月8日に開催した「いわき見守りあんしんネット連絡会議」の様子をご紹介します。

「いわき見守りあんしんネット連絡会」は、会員となっていたい団体や事業所等が、普段の活動の中で、あいさつや声かけ、生活の様子を気にかけるなどのさりげない見守りを行い、支援を必要とする方の早期発見や支援につなげることを目的に活動しています。

今回の会議では、今年の活動実績や、最近の消費者トラブルの実態を報告したほか、市の「地区保健福祉センター」や「認知症施策」をご紹介します。

また、平地域包括支援センターの担当者からは、「一本の連絡が、安心と命をつないだ事例」などをご紹介します。さりげないちょっとした見守りが、いかに大切な支援のきっかけになるかを実感することができました。



いわき見守りあんしんネット連絡会とは？

目的

本市に居住する高齢者、障がい者、子ども、女性等が地域から孤立することを防止し、安心して生活できるよう、加盟する団体や事業者等の日常業務において、さりげない見守り活動等を行うことにより、地域福祉の向上と安全で安心な地域づくりの推進に寄与すること。

会員数

98団体(R8.1.8現在/H29.3.24発足時68団体)

活動内容

- 見守りネットの普及啓発(会報の発行など)
- 日常業務を通じての見守り活動と異変発見時等の連絡
- 徘徊高齢者等の早期発見・早期保護に向けた協力
- その他、見守りネットの充実や連携に関し必要なこと

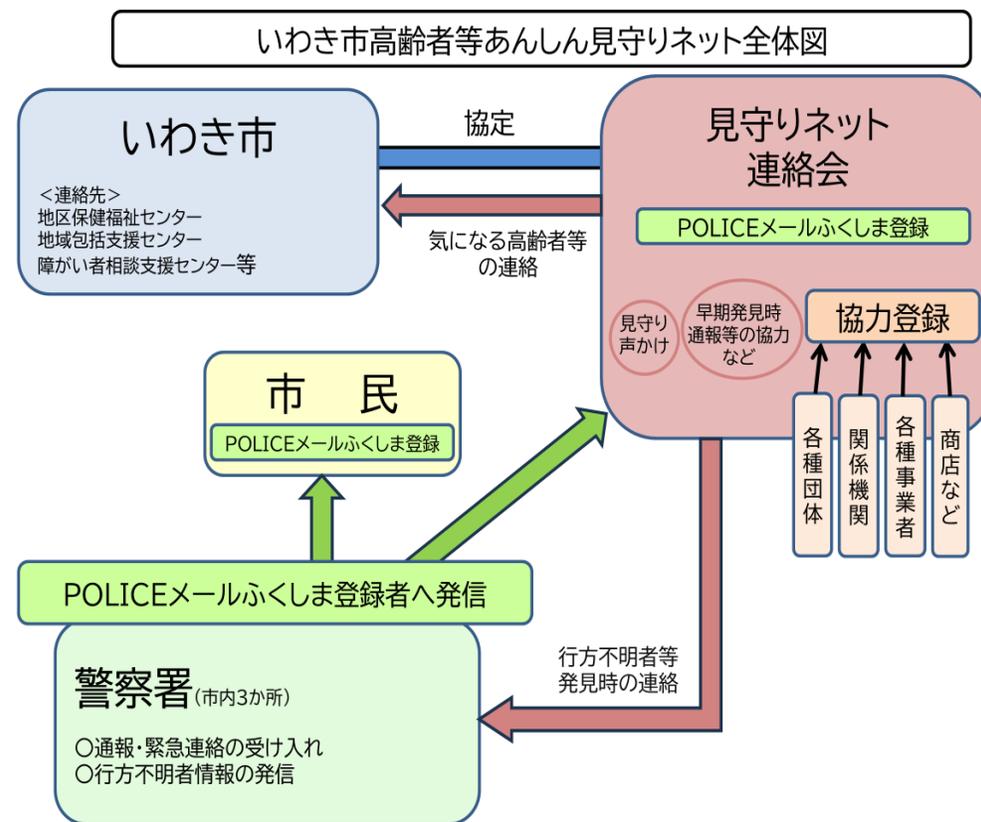
役員

会長 いわき市社会福祉協議会 会長 荒川 正勝
副会長 いわき市民生児童委員協議会 会長 篠原 清美

いわき見守りあんしんネットHP



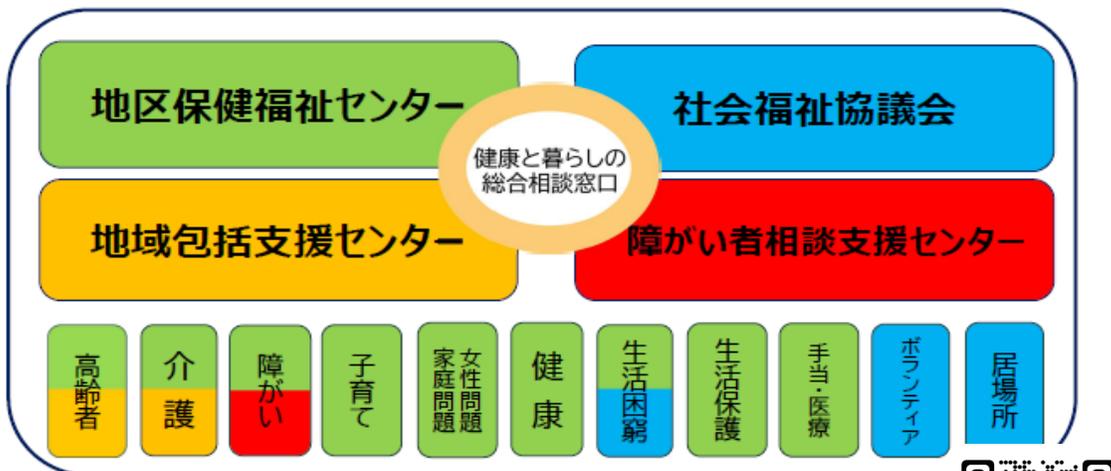
いわき市高齢者等あんしん見守りネット全体図



会員を募集しています！ 詳しくは右上のQRコードから

地区保健福祉センターの紹介(抜粋)

“地区保健福祉センター”は多様な支援機関が一体化



“地区保健福祉センター”は一度の相談で様々な支援が得られる



認知症施策の紹介(抜粋)

◆いわき市の認知症施策の5本柱

- ① 認知症に関する理解促進
- ② 認知症の人や家族への支援体制の充実
- ③ 医療・ケア・介護サービス体制の構築
- ④ 認知症予防
- ⑤ 認知症バリアフリーのまちづくり

認知症サポーター養成講座

認知症について正しい知識を持ち、認知症の方や家族を地域で温かく見守る“応援者”を養成しています。



認知症サポーターの目印



【養成数】約30,000人
(地域住民、銀行・企業、小中高校など)



認知症の人への対応の心得 3つの「ない」

1. 驚かせない
2. 急がせない
3. 自尊心を傷つけない

具体的な対応の7つのポイント

- ① まずは見守る
- ② 余裕をもって対応する
- ③ 声をかけるときは1人で
- ④ 後ろから声をかけない
- ⑤ やさしい口調で
- ⑥ おだやかに、はっきりとした話し方で
- ⑦ 相手の言葉に耳を傾けて、ゆっくり対応する

地域からの情報提供の実際(抜粋)

地域包括支援センターとは？



介護や生活の心配のある高齢者やその家族の方のための「総合相談窓口」です。

住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できることを目指す「地域包括ケア」を支える中核機関です。



健康や医療に関すること



介護や福祉サービスのこと



権利を守ること



その他、生活の中での様々な心配ごと

「どこに相談したらいいかわからない」…そんな時の最初の連絡先です。



「何か気になる」「心配なことがある」場合

- いつもと様子が違う
- 生活に困っているように見える
- 虐待が疑われる
- 福祉サービスについて相談したい

お近くの地域包括支援センターへ



「緊急事態」「命の危険がある」場合

- 事件や事故に遭っている
- 急な病気やケガで動けない
- 火災が発生している

迷わず **119** (救急・消防) / **110** (警察) へ

平地域包括支援センター：平字梅本21 (市役所本庁舎内) | 電話 22-1174

中央台サブセンター：中央台高久2-11-2 | 電話 38-5831

小名浜地域包括支援センター：

小名浜花畑町34-2 (小名浜支所北分庁舎内) | 電話 53-4760

泉サブセンター：泉町1-8-9 | 電話 84-9460

勿来・田地域包括支援センター：

錦町大島1 (勿来支所内) | 電話 63-2140

常磐・遠野地域包括支援センター：

常磐湯本町吹谷76-1 (常磐支所内) | 電話 43-2151

内郷・好間・三和地域包括支援センター：

内郷高坂町四方木田191 (総合保健福祉センター内) | 電話 27-8660

四倉・久之浜大久地域包括支援センター：

四倉町宇西四丁目11-3 (四倉支所内) | 電話 32-2115

小川・川前地域包括支援センター：

小川町高萩字小路尻19-10 (小川支所内) | 電話 83-1411

地域からの情報提供の実際(抜粋)



「一本の連絡が、安心と命を繋ぐ」

連絡のポイント ~よりスムーズな連携のために~

- ① 本人の同意を得る
- ② 連絡先を本人に伝える
- ③ 本人が連絡を希望しない場合は無理強いせず、一緒に対応について検討しましょう！

～ 連絡会を担当する「保健師」から ～

「さりげない日常の見守り」は、自然な優しさから生まれるもの。

相手に違和感や負担感を与えず、自然な人とのつながりから、
安心感が生まれる素敵なおことです。

「いわき見守りあんしんネット」は、これからも「さりげない日常の見守り」を通して
地域共生社会の推進に取り組みます。

「いわき見守りあんしんネット」の活動に関心のある団体や事業者の方は、
事務局（いわき市保健福祉課地域共生社会推進係 ☎0246-22-7009）
にご連絡ください。

